

2022年2月28日

Green Earth Institute 株式会社

エア・ウォーターと「バイオコハク酸」の商用生産に向けた研究開発を開始 ～ 脱炭素・資源循環型社会の実現に向けて、環境に配慮した生産・プロセス技術を構築 ～

Green Earth Institute 株式会社（以下「GEI」）とエア・ウォーター株式会社（以下「エア・ウォーター」）は、バイオコハク酸の商用生産に向けた取り組みを促進するため、2022年2月28日、バイオコハク酸製造にかかる研究開発契約を締結致しました。^{※1}

コハク酸は、食品分野においてうま味調味料として用いられる他、パーソナルケア分野では入浴剤、化粧品分野や医薬品分野では pH 調整剤など、幅広い分野で様々な製品に利用されている化学品です。また、世界的な環境意識の高まりに応じて生分解性プラスチックの原料としての需要も伸びており、近年の全世界の市場規模は約 1.5 億ドル^{※2}、2027 年にかけての年平均成長率は約 6～7%^{※3}と年々需要量が増加している化学品です。現在製造されているコハク酸は、その大部分が石油を原料とした石油化学製造プロセスで生産されていることから、バイオプロセスにより製造するコハク酸（以下「バイオコハク酸」）の拡大が望まれています。

GEI は、2021 年 6 月にエア・ウォーターから出資を受け、バイオコハク酸の商用生産に向けて同社と協議を重ねて参りました。今回の契約締結は、商用生産に必要な菌体改良・製造プロセスの研究開発を開始することにつき、同社と合意に至ったものです。今回の研究開発契約において、GEI は、公益財団法人地球環境産業技術研究機構（RITE）とともに高生産性を有する菌体の開発、及び最適な発酵プロセスの開発を進め、バイオコハク酸生産の低コスト化を目指します。エア・ウォーターは、コハク酸の国内トップメーカーであるグループ会社のエア・ウォーター・パフォーマンスケミカル株式会社において、長年培った石油系コハク酸の製造販売事業の知見を最大限に生かし、脱炭素社会・資源循環型社会の実現に向け、新たな製品ラインアップとして環境に配慮したバイオコハク酸の生産技術・プロセス技術の構築に GEI と共に取り組み、その商用化を推進します。

GEI は、「グリーンテクノロジーを育み、地球と共に歩む」を経営理念(ミッション)として、様々な化学品のバイオ化に取り組んでおり、今回のエア・ウォーターとの協業を通じて、コハク酸についてもバイオ由来製品の社会実装を進め、脱炭素社会の実現に貢献して参ります。

本件による当社業績に与える影響は軽微ですが、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

※1 当社事業モデルにおける Stage 2（開発段階）の契約締結

※2、※3 当社調べ（各種調査レポート等に基づく）

（ご参考）2022年2月28日付 エア・ウォーター ニュースリリース [「Green Earth Institute と「バイオコハク酸」の商用生産に向けた研究開発を開始](#)

以上